

令和7年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	ドーピング検査推進事業(ドーピング防止啓発活動推進事業)		
助成対象者名	公益財団法人日本テニス協会		
事業名	ドーピング防止教育啓発事業		
目的及び期待される効果	主要競技会および地域テニス協会において、選手・指導者・親権者・大会関係者ならびに日本テニス協会地域役員に対してアンチ・ドーピングに関する啓発講習会およびアウトリーチ活動を実施する。さらに、未成年アスリートに対し、ドーピング検査に対する親権者同意書携行に対応するため、全日本ジュニア選手権において周知を図る。また、JOCジュニアオリンピックカップ、ジュニアユース合宿等、日本代表を意識する大会や海外遠征代表選考会においてアンチ・ドーピング講習会を実施する。これによって、テニス競技に参加するアスリートおよび指導者・大会主催者にアンチ・ドーピングルールの周知徹底を図り、幅広い世代に対して継続したアンチ・ドーピング体制の確立を図ることができる。		
前年度実績及び当該年度見込(目標)		令和6年度実績(見込含む) ※実施団体のみ記載	令和7年度見込
	延べ参加人数	50 人	200 人
	実施回数	3 回	6 回
実施する事業の内容 (期間・場所・対象者等)	〔実施事業の内容〕		
	開催期間・開催日	2024年4月1日～2025年3月31日の間で6回開催予定口	
	開催場所	小学生、中学生、高校生、一般・プロと各世代における全国大会会場等	
	対象者	ジュニア選手、一般・プロ登録選手	
	事業の内容	全日本ジュニアテニス選手権におけるアウトリーチ活動 JOCジュニアオリンピックカップ、指導者研修会、新規プロフェッショナル研修会における、 アンチ・ドーピング講義 NTCにおけるナショナルチーム、ユースチーム、ナショナルジュニアを対象とした研修	
	事業の充実度 (複数選択可)	<input type="radio"/>	対象者を拡大 ()
	<input type="radio"/>	内容を充実 ()	
	<input type="radio"/>	変更なし(規模等を縮小)	
	※令和6年度に助成対象者が実施した(予定も含む)アンチ・ドーピング活動と比較すること。		
事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法 ※交付要綱第23条において、『助成事業者は、助成事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報を公開するものとする。』と規定されていますので、必ず対応するようにして下さい。	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="radio"/>	HPで公開する
		<input type="radio"/>	広報誌・会報誌等で公開する
		<input type="radio"/>	事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する
		<input type="radio"/>	情報開示請求があった場合に開示する
公表する内容 (複数選択可)		事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する)	
	<input type="radio"/>	事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する)	
		助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する)	
備考			